

# Taka Gikai

多可町議会だより  
2017年(平成29年)11月1日 第48号



## 9月定例会

- ・ 交付税申請漏れ 追加交付決定 ▶2
- ・ 第2回高校生模擬議会 若者の鋭い視点で ▶10
- ・ こんなんどない これどうなってるの 12人が一般質問 ▶16

写真：力を合わせて — 加美中学校 —

### 第3期 住民の願いに全力投球 議会のうごき

— 町へ提案・修正した主なもの —



#### 上下水道料金を引き下げました

- 町 上水道料金を中区の料金を値上げし加美区・八千代区と統一
- ↓
- 議会 上水道料金は加美区・八千代区の料金を値下げし中区と統一
- 町 井戸水利用者は上水道の使用量に関係なく1人最大7m<sup>3</sup>請求
- ↓
- 議会 上水道との利用量が合計7m<sup>3</sup>となるよう「みなす」

#### こんなことも決めました

- 生涯学習センターの建設を凍結
- ソーラーパネルと環境の調和を図る条例を制定
- いじめ防止条例を制定
- シカ柵設置の集落負担を軽減するためのルールを制定

増え続ける「空き家」を町の発展のために有効活用できるように「空き家条例」を制定しました。

空き家の有効活用へ  
条例を制定しました



町からは、八千代小学校プールを廃止したいとの提案でした。議会としてこれに反対。老朽化していたプールを改修して、子どもたちに喜ばれるプールになりました。

八千代小学校に  
プールは必要!!

議会広報編集特別委員会  
大山由郎・辻 誠一  
日原茂樹・廣畑幸子  
笹倉政芳・市位裕文



朝晩の寒さを感じる季節になりました。今期の議会だよりも最終号になりましたが「議会だより43号」が第38回兵庫県町議会広報紙コンクールで、優秀賞を受賞しました。  
今後とも議会だよりが町民の皆さんに、より親しまれる広報誌になるように頑張ります。

(市位)

#### 編集後記

# 交付税 申請漏れ

## 平成 27・28 年度の 2 年分として

# 総額約 2 億 6000 万円 追加交付決定

多可町議会は第79回定例会を平成29年9月1日から29日までの29日間の会期で開催しました。この定例会には、太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例や、多可町いじめ防止等に関する条例の制定など35案件が上程され、いずれも原案の通り可決しました。また監査委員や議会からの指摘により、27年度と28年度の合計約2億6000万円の交付税「申請漏れ」が明らかになりました。議会では原因究明を続けながら、早急な追加交付策を提案。30年度に追加交付されることになりました。28年度各会計歳入歳出決算認定は閉会中の継続審査としました。

### 実は交付税の一部申請漏れがありました

議会では、決算審査を充実したものにすため「質疑書」を事前に提出し、これに応じて理事者側は資料の準備や事業の再確認などをし、議論することになっています。

今年も8月末に、税収や国・県補助金、地方交付税などが適正に収入されたのが、また予算が厳正に執行されたのか、という観点から長期財政計画と各種指標の整合性な

どを中心に質疑書を提出しました。

これを念頭に、定例会初日に町長から「実は27年度と28年度の2カ年の交付税算定において、一部財政措置漏れがありました」と衝撃の発言がありました。

**問** 財政措置漏れとは国による措置漏れですか。  
**答** 町がする交付税申請額に一部計上漏れがありました。27年度と28年度、共に約1億3000万円の合計約2億6000万

円になります。これは平成30年の県による交付税検査で錯誤訂正し、31年度に追加交付されることになっていきます。

**問** そんな大金が未交付であったのに監査報告書には一言も触れられていないのはなぜですか。  
**答** 今年の監査が終了した後に、担当課で再チェックをしている中で申請漏れを発見しました。そのため、監査委員への報告が遅れました。

**問** 未交付交付税が県の検査の後、追加交付されるという話は今まで聞いたことがありません。誰が誰に、いつどのように確認したのですか。  
**答** 担当課長であった私が、問題を発見後直ちに県に報告、相談し確認しています。

**問** あなたが担当課長だったのは、昨年です。ということは交付税の申請漏れは昨年から把握していたのですか。先ほどは、

今年の監査終了後に発見したと答弁がありました。何が正しいのですか。  
**答** ……

### 予算決算特別委員会で

交付税未交付問題の原因究明をする中で、さらに申請漏れは、本年8月9日に町長の求めに応じ担当職員から報告が上がったが、ミスを発見したのが昨年の平成28年7月であったことは隠され続けられてきたこと、町長の「直ちに監査委員への報告を」との指示が約2週間も保留されていたことなどを白日の下にさらすことになりました。

### こんな大問題 今期で解決すべき

報告のあった「27年度および28年度における交付税未交付問題」は、十分な審議時間を確保しました。別途議員全員協議会や議会運営委員会とも

連携しながら、未交付となった原因の究明および今後の対策ならびに「未交付交付税」の早期「追加交付」などに向けて研究し、町長に提案。その結果、県による交付税検査が「特別」に本年9月29日に実施され、30年度の交付税に「追加」交付されることになりました。

### 徹底した 再発防止策が必要

担当職員ひとりに任せきりにせず、質量共に適正な職員の配置、複数職員によるチェック体制の構築が必要です。議会としても、引き続き厳しい目でチェックしていきます。

### 賛成討論

#### 全力で改革に取り組み

職員一人ひとりの能力開発・人材育成に本気で取り組む組織風土ができていなかったので、今後同じような事象が起こると思われま。町長に原因の徹底究明と再発防止策並びに、全力で管理体制強化と組織改革に取り組むことを求めます。

### 普通交付税未算入に係る問題により町民に不信感を与えたことによる 戸田善規多可町長に対する問責決議

第79回多可町議会定例会の決算審査において、「平成27年度及び28年度普通交付税の事業費補正にかかる基礎数値の報告が、平成11年度以前の2件の下水道関係の許可債の元利償還金未算入となっており、その合計金額が2億6,706万4,000円となる」ことが報告され、「算入漏れ分については平成30年度に実施される交付税検査で地方交付税法第19条により錯誤措置し平成31年度には交付される見込みである」との報告を受けました。

「これにより実質公債費比率が平成27年度では14.7%であるべきものが決算数値では15.3%に、平成28年度では15.3%であるべきものが16.5%になっている」との報告も受けました。

交付税の基礎数値の申告漏れについて、担当課長は平成28年7月時点で把握していたにもかかわらず上司への報告をせず、町長は1年後の平成29年8月に報告を受け事実確認をしたとのこと。

多額の交付税未算入がありながら町長への報告漏れは、多可町職員服務規程の第12条「職員は、職務遂行に関して事故を起こしたときは、速やかにその旨を町長に報告しなければならない」に違反しており、報告が遅れたことにより町長及び議会の適正な政策判断ができなかった可能性がある。この問題は後年度に交付税算入されるので問題がないということでは済まされるものではない。

今回の普通交付税未算入問題は職員の意識の低下を象徴するものであり、組織構造に根本的な原因があり、ひとつの部署だけの問題ではないと考える。それゆえ、町の組織全体の体質を改善し、組織力の強化・向上をはからず、同様の問題が再度起こることを危惧する。

このような事態をまねいた要因は、職員の問題意識の甘さだけでなく、町政運営の中で町長の職員管理が十分できていなかったことが大きいと考える。

さらに、今回の問題が町民の皆様にも町政に対して大きな不信感を抱かせた責任は非常に重大である。

よって、本町議会は、戸田町長がこの様な問題が起きた原因の徹底究明を行い、管理体制の強化と組織を上げて同様な事象の再発防止に努めるように求めるとともに、町政の最高責任者として自らを律する処分を講ずるよう強く求める。

以上、決議する。

平成29年9月29日

多可町議会

議会で議決した問責決議



前倒し検査を県に要請すべきとの申し入れ書を町長に手渡す予算決算特別委員会正副委員長

# 住民無視の設置はお断り

― 事業用太陽光設備に町独自の規制 ―

今年に入り加美区鳥羽に降って沸いた、住民の意向を汲まない太陽光発電設備設置計画から約10カ月、ようやく町独自の「規制」を規定した条例を制定し、12月1日から施行します。

## 1000㎡未満が対象

このたび制定した条例がカバーする発電施設の規模は、10kW以上の施設で、その施設面積の合計が1000㎡未満のものになっていきます。

これは、12月1日から1000㎡以上の施設が条例の対象となるからです。

**問** 10kW未満の設備を時期をずらし隣接して設置されたら規制の対象外になるのでは。

**答** 10kW未満の設備は、買い取り期間が10年間となりません。事業用は10kW以上でな

住民説明会を義務づけ「説明を受けた」住民の署名も必要

町条例の特徴は、住民説明会の開催の義務づけと、業者から町へ提出する近隣説明実施記録（左の写真参照）に、参加した住民が説明を受けたことを記載する欄が設けられている点です。施設の設置に対して近

いと採算が合わないことになるので、現実的にそのようなケースは発生しないと思います。



この環境を壊さないで

### 賛成討論

#### 住環境との調和が必要

山口 邦政

太陽光発電は、再生可能エネルギーとして必要な施設であることは十分認識しています。しかし住環境との調和がなされないまま設置される施設は、規制をかけざるを得ません。条例は近隣説明会の実施や廃止後の現状回復を明記しています。

隣住民の「同意」まで義務付けすることは法律上できませんが、業者側の一方的な「報告」だけで工事が強行されるケースには、一定の効果が発揮できると思います。

近隣説明実施記録	
平成 年 月 日	
多可町長 様	届出者 住所 (法人その他の団体にあっては、主たる事務所の所在地)
	氏名 (法人その他の団体にあっては、名称及び代表者の氏名)
	電話 ( ) - ( )
太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例(第7条第1項、第9条第1項)において準用する同条例第7条第1項の規定により、次のとおり近隣関係者に説明を行いました。	
設置者の氏名及び住所 (法人その他の団体にあっては、その名称及び代表者の氏名並びに主たる事務所の所在地)	
事業区域の所在地	
説明した近隣関係者の氏名及び事業区域との関係	
説明の方法	
説明の状況	
◆説明を受けた近隣関係者の確認◆	上記内容について確認した。 氏名: ( ) 連絡先: ( )
※備考	



## 「いじめ」から子どもたちを守ります!!

全員賛成で制定した「多可町いじめ防止等に関する条例」は、小・中・高・特別支援学校などに在籍するすべての児童および生徒をいじめから守り抜くために、町の責務、保護者・住民の役割に加え、幼児期の子育て支援や早期発見、早期解決のためのルール、子どもやその保護者、あるいは地域住民からのいじめに関する相談窓口の設置や、独立した調査機関の設置を規定しました。

様子がおかしいな  
思ったら迷わず相談を

いじめはすべての子どもに関係します。多くは「被害者」と「加害者」の2者関係だけでなく、周囲の「傍観者」がさらに深刻化させます。「仲裁者」として、周囲がいじめは許さないという態度を示すことが抑制につながります。町、学校、保護者、地域が一体となって、「被害者」も「加害者」も出さない、そんな多可町にしていきましょう。

どんなことがいじめなの?  
いじめは一般的に、冷やかしかからかい、悪口

やインターネットでの誹謗・中傷などが当てはまります。多くは、悪ふざけや遊びと紙一重であるが、人目につかないところでの陰湿なものです。地域も一体となっていじめを見抜くには、日頃から地域の子どもたちとしっかり関わりを持ってお互いに知り合いになっておくことが重要です。

# ひとりで悩まないで



あれ、おかしいな?!  
と思ったら相談を

### 多可っ子悩み相談

(0795) 32-3423

月~金 9:00~17:00

(祝日・年末年始を除く)

子どもSOSダイヤル

(通話料無料・携帯電話利用可)

### ひょうごっ子悩み相談

なやみいおう

0120-0-78310

(24時間対応)

0120-783-111

(9:00~21:00のみ利用可能)

(12/28~1/3を除く毎日)

# かみ総合福祉センター

## これからも社協がしっかり守っていきます



これまで社会福祉協議会に管理をお願いしてきた「かみ総合福祉センター」と「グループホームやすらぎの郷」を平成30年4月1日に社会福祉協議会に無償譲渡します。これらの施設は平成15年に開設され、社会福祉協議会を中心に、地域と連携しながら地域福祉、高齢者福祉の維持、向上に活用されてきました。今後も加美区を中心に地域福祉の活動拠点施設、介護サービス施設として運営されます。

# キッズランドを民間に無償譲渡

## — 鳳凰福祉会(かみ)・楽久園会(やちよ) —



わーい 運動会だぁ — キッズランドかみ —

平成29年3月議会で、キッズランドを民間に託すことを決定しました。7月に実施した町内の社会福祉法人を対象にした公募型プロポーザルの結果、キッズランドかみは、中区で「あさかこども園」を運営されている鳳凰福祉会に、キッズランドやちよは、八千代区で「ちびっこランドらくえん」を運営されている楽久園会に、それぞれ平成31年4月1日に園舎建物などを無償譲渡します。

**問** 民営化の目的は、国の政策で自治体でのこども園運営には財源措置がほとんどありません。民営化することで、しっかりとした国の財源措置を受けることができます。町内での実績のある社会福祉法人への譲渡であることと「公私連携型」を選択したことで、今後とも保護者の安心と理解を得られる運営ができるかと考えます。



地域活性化に意欲を燃やす西村久志さん(三谷在住)

指定管理者を変更！  
ハーモニーパークの指定管理者を平成30年4月より、ログハウス西村屋に変更することになりました。  
ログハウス西村屋の代表西村久志さんは「ハーモニーパークは、コテージ、果樹園、バーベキューサイトなどの豊富な自然体験が人気のスポットです。このすばらしい環境にグランピングを加えることで、新たな層の来場者を増やせると思います。地域の発展のためにがんばります。」と抱負を語っています。

グランピングとは、自然環境の中でホテル並みの豪華で快適なサービスが受けられる、新しいキャンプスタイルのこと。



# ハーモニーパークに新しいスタイルのキャンプ場 グランピングができますよお

# 青年の家も一体的に活用して 魅力アップを



この地域を活性化します

（株）NSIに管理をお願いしていた、青年の家、野球場、キャンプ場、テニスコート（全天候型）などの施設を富士コンピューター（株）に無償で貸与することになりました。同法人が運営する相生学院の野球部は、日々甲子園を目指して汗を流しています。

**問** 無償貸与する施設はどれも古いですが、修繕する場合は誰の負担になりますか。  
**答** 施設の修繕のみならず、建て替えて使用する場合も、事業者の負担になる契約を結びます。

# 多可町の情報発信を世界に向けて

## 政策アドバイザー報償費 50万円

ロバート・D・エルドリッチさんを国際交流親善大使、政策アドバイザーとして任命し、氏が掲げるNGI構想を多可町創生へとつなげます。

多可町の歴史、文化、豊かな自然環境、特産品、敬老精神などを国内外に幅広く紹介するとともに、世界各地の人々との交流で、未来を拓く人材の育成に協力してもらいます。地域経済の再生と新

たな取り組み、少子化対策、人材育成、教育力の向上、国際交流やさまざまな政策提言ができるシステムづくりの第一歩です。

## 多可町国際交流親善大使 多可町政策アドバイザー

記念講演  
国際情勢及びNGI構想に  
多可町国際交流親善大使・多可町政策アドバイザー ロバート・



政策アドバイザーに就任されたロバートさん

## メンテナンスで 利用のしやすい施設へ

## かみ総合福祉センター 部分改修工事 350万円

かみ総合福祉センター男子脱衣室の給湯管のつなぎ目が外れたため、脱衣室、休憩室、廊下などに浸水がありました。  
①男子脱衣室の床や、壁の石膏ボードの張り替え。  
②休憩室のタイルとカーペットの張り替え。  
③事務所横側の廊下の張



かみ総合福祉センター

り替え。  
④今後の確認作業のため、床下点検口と天井点検口の設置などの修繕工事です。

## さらなる安全と安心

## 中町南小学校老朽改修 追加工事 283万円

老朽改修工事の中で見つけた、北校舎外壁の補修と2階廊下のコンクリート補修などです。

## 少しでも早い復旧を

## ウォーキング施設修繕費 30万円

大雨で流されたなか、やちよの森ウォーキングコースのウッドチップの敷き直しと橋の修繕です。

## 学校管理施設修繕費 71万円

落雷による中町南小学校の火災報知機などの修理や、南校舎の天井コンクリート補修と、中町北小学校の消防設備断線の修理です。

## 消防施設修繕費 65万円

落雷で被害を受けた、防災行政無線中継局(的場地内)の修理などです。



豪雨の爪痕

## 歳出 9月補正予算

款	9月補正	補正後の額
議会費	4万円	1億204万円
総務費	1035万円	23億6631万円
民生費	2420万円	31億1090万円
衛生費	△196万円	8億4999万円
農林水産業費	506万円	9億5877万円
商工費	△662万円	1億9055万円
土木費	△895万円	13億4275万円
消防費	86万円	6億1568万円
教育費	△312万円	11億4962万円
災害復旧費	4415万円	4415万円
諸支出金	13万円	1億993万円
歳出合計	6415万円	128億3489万円
特別会計	8052万円	61億9090万円
公営企業会計	△171万円	30億3206万円

\*予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。

## 農地・農業用施設・林業 施設災害復旧費 1300万円

上三原のスソソ谷川の井堰下流、両護岸洗堀による災害復旧工事や、土砂撤去作業、谷川からの土砂流出による作業道や林道の復旧作業です。また、集落で土砂撤去をする場合は、重機の借り上げ料などに対し上限20万円の補助をします。

## 河川・道路災害復旧費 3115万円

八千代区で多く発生した、道路の土砂撤去、路肩復旧、河川の護岸改修などの復旧工事です。

## 第79回多可町議会定例会 賛否の公表(全員賛成の議案は除く)

番号	案件名	菅倉政芳	安田昇司	藤本英三	大山由郎	山口邦政	吉田政義	橋尾哲夫	日原茂樹	廣畑幸子	草別義雄	市位裕文	辻誠一	清水俊博
議案第56号	多可町産業振興対策審議会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
議案第65号	町有財産の無償譲渡(キッズランドかみ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
議案第66号	町有財産の無償譲渡(キッズランドやちよ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
議案第74号	多可町農林業公園の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
発議第11号	普通交付税未算入に係る問題により町民に不信感を与えたことによる戸田善規多可町長に対する問責決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-

○印は賛成、×印は反対。 清水俊博議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。

# 若者の視点で

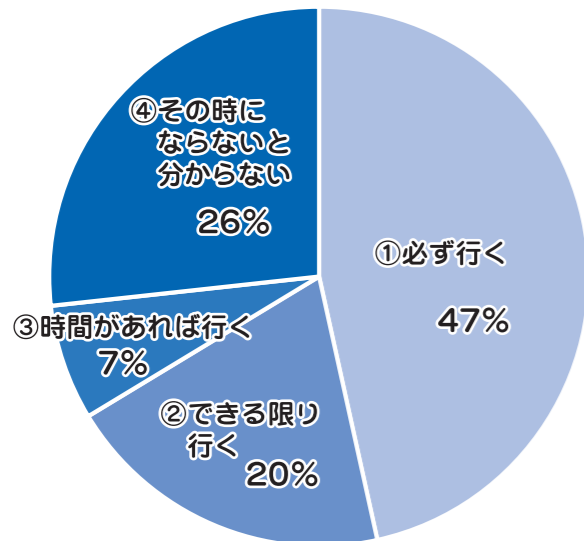
# 鋭い質問

## 高校生議員に聞きました。アンケートの結果（抜粋）

### 模擬議会までの動き

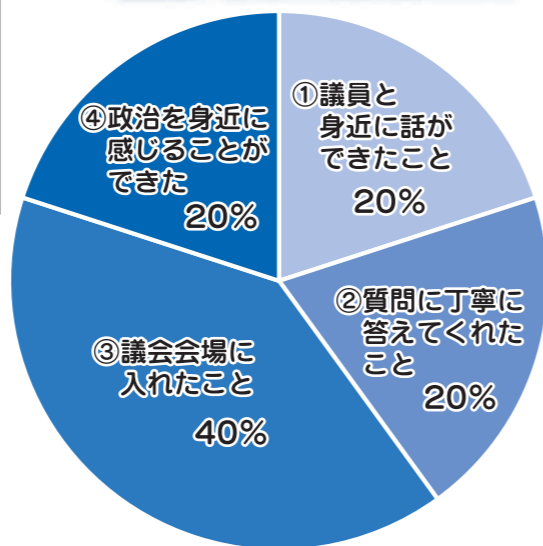
- 平成29年6月 9日 選挙の仕組みなどを説明
- 7月20日 模擬議会に向けて議会の説明
- 7月31日 一般質問の作り方などの打ち合わせ
- 8月 9日 一般質問の確認
- 8月16日 八千代仮本庁舎議場で予行演習
- 8月17日 高校生模擬議会
- 9月 6日 反省会

### Q 18歳になったら、選挙に行きますか

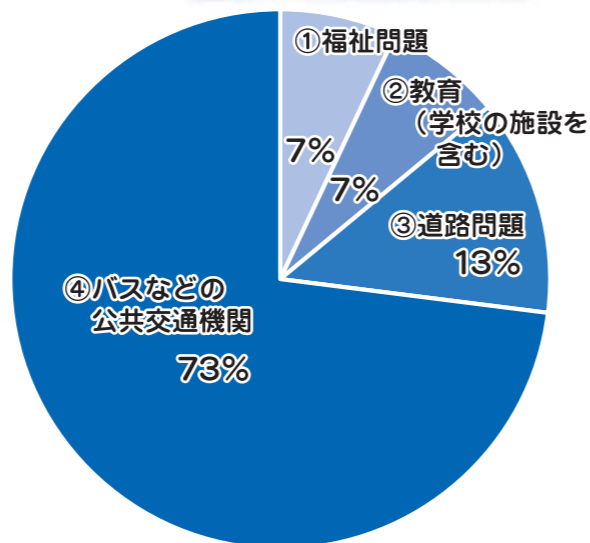


28年度は  
 ①必ず行く42%  
 ②できる限り行く21%  
 ③時間あれば行く5%  
 ④その時にならないと分からない32%  
 という結果でした。  
 ①必ず行くを比べると5%上がっています。  
 選挙に「必ず行く」という若者がもっと増えるように、今後も続けたいと思います。

### Q 高校生議会当日で、一番良かったことは何ですか



### Q 市や町に最も取り組んで欲しいことは何ですか



質問を終えてリラックス



議会をリードする2人の高校生議長 岡井君 / 吉崎さん

今年も多可高校に呼びかけ、平成29年8月17日に八千代仮本庁舎議場で第2回高校生模擬議会を開きました。  
 生徒会を中心に、1年生・2年生15人の高校生が26項目の質問を投げかけ、議員が答弁しました。高校生議員は再質問することを目指し、答弁者

（議員）は「言葉が難しく理解するのが大変だった」という昨年度参加した高校生議員からの感想に、分かりやすくゆっくり答弁することを目標にしました。  
 4人の高校生議員からは再質問があり、答える議員は一段と力が入りました。

## 高校生議員の質問と答弁 (要旨)



中村議員

### 酒祭りの開催を

**問** 「山田錦」の「お酒」を、関西一円にPRして訪問者を増やしては。  
**答** 毎年10月1日にベルデーホールで開催している「加藤登紀子日本酒のコンサート」は、今年25回目を数えます。「山田錦」をPRし、都市との交流人口を増やします。

### バスの時刻の変更を



池田議員

**問** 部活を終えて帰ろうとすると、バスの時刻に間に合わず、帰れない生徒がいます。バスの時刻を変更できませんか。

**議会からも町へ要望**  
 多可町産の山田錦を使った祭りを開催したPR活動を推進すること

**議会からも町へ要望**  
 那珂ふれあい館からの八千代方面へのバスの時刻変更を

**答** のぎくバスの時刻の変更は可能です。10月から時刻変更に向けて調整します。



のぎくバス時刻表  
10月1日から変更しています

### 街灯を増やして

**問** 川東線には、街灯が設置されていません。事故防止のために設置してください。  
**答** 今後、利用状況などを調べ検討します。

### 自転車専用道路を整備して



高久保議員

**問** 歩道の整備が不十分です。  
**答** 11月頃に自転車通行に関するアンケート調査をすることが決まっています。自転車が安心して利用できるよう整備したいと思います。

### 移動販売車を増やしては



吉崎議員

**問** 高齢者のためにも週

3回くらいの頻度で出店してもらえないですか。  
**答** 現在、移動販売車は5台あります。買い物客の送迎をする店もあります。高齢者が買い物難民にならないよう、働きかけます。

### 明るく道路について

**問** 暗くなるまで頑張っている部活動が多いので、高校下の坂道や、アスパルそばの川沿いの道を明るくして下さい。  
**答** 街灯で明るさを確保することは必要です。多可町街路灯・防犯灯設置要綱に基づき、整備します。

### カーブミラーが少ない

**問** 車と自転車の衝突事故の話をよく聞きます。カーブミラーがあれば、衝突事故が防げると思いませんか。  
**答** 危険と思われる箇所など、沿道住民等の要望

### 動画を活用してイベントの宣伝を



藤原議員

に基づき、必要などころは設置したいと考えます。

### バスの停留所を増やして

**問** 高齢者の方が、バスが近くに止まればうれしいと言われていたのを聞いたことがあります。停留所を増やしてバスに乗りやすくしてはどうですか。

**議会からも町へ要望**  
 加美区門村地区の路線バス停留所の増設を

**答** 路線バスに、ノンストップバス・ワンストップバス(※)の導入を検討しています。バス停は要望に応じて設置できる可能性があります。(※)ノンストップバスとは、段差なしで乗降できるようにしたバス。ワンストップバスとは、ステップを1段だけにしたバスのことです。

### 高齢者と地域の関わりをもつと



宮崎議員

**問** 高齢者と地域の人が関わる場所や機会を増やしてほしいです。  
**答** 若者などと高齢者との交流ができれば、若者は高齢者から地域文化や伝統が学べ、高齢者にとっては生きがいにもなります。公民館などが利用できるよう調整します。

### 福祉施設と中高生の交流を

**問** 中学生や高校生で、学期ごとに老人施設の高齢者と交流したり、ホームヘルパーさんの仕事を体験することはできませんか。  
**答** せめて学期ごとに一日若者が施設の高齢者と

### 誘導音も必要では



森脇議員

交流ができれば良いと考えます。時間的な問題など難しい課題もありますが、夏休みなどを利用して皆さんから直接施設に申し込まれてはいかがですか。

**問** コンビニやドラッグストアなど多くの人が立ち寄る店の近くの信号は、誘導音がある方が安心感を持って渡れるのでは。  
**答** 中中小交差点の信号は、児童や障がい者の安全を考えて、歩車分離式で、押しボタン式、誘導音式にしています。他にも必要な箇所は、公安委員会に要望していきます。



小谷議員

### 多可町にも Mirai (みらい)を

**問** 小・中・高の生徒と兵庫教育大学生と勉強ができる「みらいえ」のよつな施設があれば、他の地域に自慢できると思います。

**答** 西脇市と同じような施設は無理でも、空き施設で対応できないか検討します。

### 塾を増やして

**問** 学校で学習することが増え、覚えきれないことがあります。塾を増やすことや、塾代の補助は可能ですか。

**答** 塾の新設や塾代の補助は可能かと思えます。今回の提案は、町外の



宮崎議員

### 多可町オリジナル 商品をもっとPRして

**問** 杉原紙などで多可町オリジナル商品を開発し、インターネットで全国にアピールしては。

**答** 現在多可町の特産品は「ふるさと納税の返礼品」として活用されています。今後もPRに力を入れます。



安田議員

### たかテレビ放送 エリアをもっと広く

**問** たかテレビを全国放送して、特産品や住みや

高校に流れてしまう生徒さんたちの動きに歯止めをかける手段として、ま

た子育て支援の政策として取り上げる課題と考えます。

議会からも  
町へ要望  
公共施設の中に  
小・中・高校生が  
勉強できる  
場所の提供を



梅津議員

### 才能を開花 させられる塾を

**問** 多様な才能を伸ばす塾が欲しいです。

**答** 町で実施することは非常に難しいですが、二つの多いものは、官民協力の形での取り組みを研究します。



岡井議員

### 石原坂トンネルに 歩道を

**問** 通学路として石原坂トンネルを利用してはいますが、自転車を通れる歩道が無く、危ないです。

**答** 石原坂トンネルに歩道は作れませんか。  
**答** トンネル内の歩道整備は、非常に困難です。自転車の安全啓発に力を入れます。



頼廣議員

### Youtube (ユーチューブ)で アピールを

**問** 多可町に來られた人も一緒にってビデオを作り、ユーチューブでアップすれば、多可町をもっとアピールできると思います。

**答** 動画を作りユーチューブにアップするという提案は、若者らしい素晴らしいアイデアです。町もフィジカルプロモーションを4月に、6月には観光PRムービーをユーチューブで公開しています。今後も有効なツールを使って情報発信に努めます。



藤本議員

### 誰もが高齢者と 交流できるように

**問** 多可高校のボランティア部などは、施設に行つて高齢者と交流する機会がありますが、その他の人が交流する場も作つてほしいです。

**答** まず、高校生の皆さんでどんな交流ができるか話し合つてみてくださいます。提案してもらえれば、実現に向けて応援します。

### 全公共施設を バリアフリー化に

**問** 公共施設にスロープは必要ですが、那珂ふれあい館のスロープはきつすぎます。もっと緩やかにすべきでは。

**答** 那珂ふれあい館と駐車場の高低差が大きいこ



村上議員

### 中学・高校の 交流に助成を

**問** 中学校と高校との交流が、より活発になれば多可町がもっと盛り上がると思います。行事をする時の費用を助成するべきでは。

**答** 中学生と高校生の交流は、30年度の行事計画に織り込まれるよう教育委員会に要請します。

と、またスペースの関係で今の形になっています。スロープの手すりなどを含め再度検討します。

### 第2回高校生 模擬議会を 終えて

後日、多可高校で感想を聞きました。

「初めての議会は、とても緊張しました。」  
「たかテレビのカメラもあつたので、本当に緊張しました。」  
「普段多可町が良くなるためにどうすればいいかということを考えないので、案を1つ出すのにも苦労しました。」  
などの感想がありました。また「目標だった再質問はできなかったけれど、自分なりに意見が言えたと思います。」

「多可町について深く考える良い機会になりました。」というものや、「はつきり自分の意見が言えました。再質問もでき、聞きたいことが聞けたので、とても良かったと思います。」  
という頼もしい感想もありました。

高校生模擬議会はYoutubeで公開しています。ぜひご覧ください。







大山由郎議員

**問** 安心して学べる環境を強化せよ  
**答** 地域と連携して取り組む

**大山** ①多可町では、「多可町通学路交通安全プログラム」などを活用し、通学路の安全に取り組んでいますが、危険箇所の把握など通学路の安全対策を、さらに強化するべきです。  
②近年、体育関係の事故が増加しています。そして、多くの関係者が予想もできないような事案も含まれています。子どもたちの健全育成を願い、事故から生徒を守るために最大級の努力をするべきです。  
また、部活中の事故対応も大切ですが、その対応はどうしていますか。  
③中央教育審議会は、教員の負担軽減に向けて業務の効率化、外部委託、休養日の設定などを、文科省に提言しました。  
今回の提言を受け、文科省は、全国の教育委員会に対応を求めています。しかし、業務の効率化や委託などには限界があ



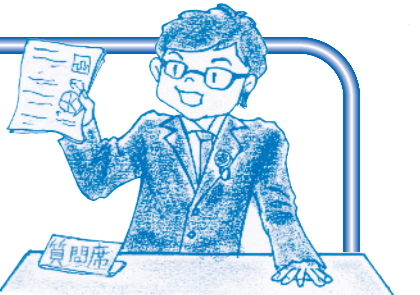
友と支え合う組体操 — 中町中学校 —

ります。先生に心の余裕、時間の余裕があつてこそ、いじめ、貧困、虐待など子どもの異変や問題に気づき、適切な対応へとつなげることができます。学校でも「働き方改革」など、抜本的な対策が必要

**教育長** ①PTAによる安全点検、子どもたちからの情報、青パトによる巡回などで危険箇所を把握しています。「多可町通学路交通安全プログラム」も活用し、通学路の安全対策を継続的、効果的に実施しています。

今後、学校や関係機関と協力しながら、通学路の安全対策に、全力で取り組みます。  
②最悪の事態を想定し、危機管理の周知徹底や未然防止のために、校内施設、設備の安全点検や整備をしています。  
体育の授業や部活動では、活動に入る前に、教師や顧問が健康チェックを入念にするなど、子どもたちが安全に学べる環境づくりを進めています。  
③定期的に、教職員の勤務時間適正化推進委員会を開催し、それぞれの学校での取り組み、課題など、情報交換をしています。  
今後、事務処理の簡素化、効率化、ICTの活用を進め、勤務時間の適正化に取り組みながら、教職員の意識改革、「働き方改革」を進めます。

こんなಂದない  
これどうなってるの



9月定例会での一般質問は、9月21日と22日の2日間にわたって12人の議員が行政全般について質問しました。

※内容は次ページからですが、紙面の都合上カットしている質問があります。

全文は [多可町議会](#)

検索

Click



質問議員	質問要旨	掲載ページ
大山由郎	安心して学べる環境を強化せよ	17
笹倉政芳	NGI構想を推進せよ	18
安田昇司	豊部バイパスはいつ完成か	19
	本庁舎建設総事業費はいくら	
藤本英三	ドローンを有効活用すれば	20
橋尾哲夫	大和地区住民の避難場所は	21
	中学生と高校生の交流の場確保	
山口邦政	忠臣蔵サミットに加盟しては	22
	歌人、山口茂吉の資料収集を	
廣畑幸子	多可高校に公営塾を開設せよ	23
	旧南保育所の利用は	
日原茂樹	農業所得向上に取り組め	24
	どうなる小学校の英語教育	
吉田政義	どうする多可町高速道路計画	25
辻 誠一	全教室にエアコンを	26
	地方交付税の申請漏れについて（未掲載）	
市位裕文	どうする旧八千代北小学校	27
草別義雄	消滅集落にならない対策を	28
	多可町は健全な行財政が続くのか（未掲載）	



笹倉 政芳議員

問 NGI 構想を推進せよ

答 千載一遇のチャンスと捉える

笹倉 ロバート・D・エルドリッチさんは、1990年にALIT(外国語指導助手)として初めて来日され、中町中学校で2年間教壇に立ち熱心に英語指導に当たられました。

氏は、日本を初め世界各地から若手の研究員20人程を集めて、地元の企業やNPOなどと連携して新しい品物やブランド、そしてシステム、政策などを生み出し、地域の発展につなげていく「NGI構想」の考えを持っておられます。

その研究所を、思い出深い多可町で開設したいと熱く語られました。その場所として旧八千代北小学校の校舎を、また研究員の住居として空き家の活用を考慮しておられ、懸案事項でもある空き施設や空き家対策にも貢献していただけます。

多可町創生を熱く語るロバートさん

この構想こそ多可町の地方創生と思います。また、説明を聞いた商工会の未来創造実践部のメンバーからも、ぜひ一緒に取り組みたいと声も上がっています。

まずは、賛同をいただける事業者やNPOの意向に配慮されるよう、庁舎内の経験と技術を生かし、柔軟かつ大胆に事業展開できるようプロジェクトチームの編成を検討



多可町創生を熱く語るロバートさん

ず役場の中にNGI構想を推進するためのプロジェクトチームを編成して企業への訪問やアンケート調査を実施、理解を求める取り組みを押し進めるべきです。

可町の夢をここにかけたいと思います。明るく楽しい話題がなければだめです。在任期間でできる事をやり、そして次の首長につなげます。



安田 昇 司議員

問 豊部バイパスはいつ完成か

答 用地契約に10月から入る

安田 これまでも何回か質問してきましたが、国道427号は町内を縦貫する最重要道路で命の大動脈です。加美区の道路では、豊部バイパスが最後の大型インフラ整備かとも考えます。稲の刈り取りもほぼ終わっていますが、用地・物件の交渉はどのように進んでいますか。

予算は、28年度繰越額も含めて合計で1億8000万円を計上しています。町が施工する国道との取り合い部分は一日も早く工事を着工して、町の積極的な姿勢を示すことで、県土木の支援も得やすくなると思います。

豊部バイパス1680mの早期完成に向けての町長の考え方を求めます。

町長 30年前、私が議員になって一番先に質問した課題です。その当時、本当に豊部の地域の中で何人もお亡くなりになった状況を受け



1日も早い着工を — 豊部バイパス予定地 —

て、質問したという自身の課題でもありました。30年かかってでも完成を見ていないことは、非常に残念なことです。2カ月の在任の間に、確実なものにしていち早く着手する話をつけておきたいと思えます。

技監 国道427号の南端と北端の取り付け部は、町施工区間として整備します。地域住民で構成される豊部バイパス推進委員会や地権者の皆様などのご協力で進め、10月から用地契約する予定です。町の施

問 本庁舎建設総事業費は570

安田 工事の進捗は予定どおりですか。また事業費は、各仮庁舎からの移転費用やパソコン移動なども含めて全体の総事業費と財源内訳は、どのように見込んでいますか。

答 総事業費は26億2000万円

町長 定住推進課長 工事の進捗は予定どおりです。庁舎にかかる総事業費は、26億2000万円を見込んでいます。うち24億9800万円は合併特例債の予定です。



橋尾 哲夫 議員

問 大和地区住民の避難場所は  
答 なごみの里山都を確保する

橋尾 平成29年8月17日、多可町高校生模擬議会を開催しました。3人の議員（高校生）から中学生との交流の場を増やすよとの質問がありました。現在、吹奏楽部は

問 中学生と高校生の交流の場確保

多可町では28カ所を指定避難所としています。八千代区は7カ所です。台風18号には間に合いませんでしたが、なごみの里山都を管理している大和体験交流協会と災害時における施設利用に関する協定を早期に締結します。

町長

八千代小学校統合前は八千代西小学校が避難場所でした。統合後は八千代プラザとのことですが、大和の住民はどこへ避難すればいいのですか。早急になごみの里山都を避難場所に指定し、大和住民を安心させることが大事です。

教育長

地元の多可町高校生と町内の中学生が交流することは非常に大事で有意義なことです。1つ目、運動面では車椅子バスケットボールの大会などに一緒に参加しています。2つ目、音楽部門ではフレンドシップコンサートなど、3つ目生き方講演会の交流があります。それぞれの教育課程を大切にしながら、より充実させます。

答 交流を一層充実させる

フレンドシップコンサートで交流しています。教育委員会を中心に、より交流が盛り上がるように協議するべきです。

問 忠臣蔵サミットに加盟しては

平成29年11月10日、加西市で忠臣蔵サミットが開催されます。大和地区西谷公園には、大石内蔵助が作ったといわれている石垣が残っています。忠臣蔵は日本人の心のふるさとであり、広く親しまれています。観光地としての価値もあり、多可町もそのサミットに参加してはどうですか。

答 加盟について前向きに検討

忠臣蔵サミットに加盟して、加西市との交流がうまくできればと思います。ぜひそのようになってほしいと思います。赤穂藩の家老であった奥野将監も中区に関係があり、加盟も一つの契機になります。前向きに対応します。



藤本 英三 議員

問 ドローンを有効活用すれば  
答 慎重に検討する



いろいろな活用方法が見込めるドローン

カメラが内蔵されている小型無人航空機として、ドローンが今注目されています。遠隔操作で、少し慣れれば誰でも操作でき、免許も資格

も要りません。1台20万円位で意外と安価で、維持費もリモコンの充電代だけです。本町も導入して大いに活用すべきと考えます。その利用方法を

- ① 災害時に孤立避難所や被害に遭った場所までたどりつけない場合に、現場の状況や情報が的確に把握でき、即座に対応ができます。
- ② 厳しい暑さ・寒さや降雨時にも利用できますし、放射能にも強いそうです。固定の障害物があれば、衝突防止センサーが働き、自力で障害物を避けることができ、いざという時は自力で操作地点まで戻ってきます。
- ③ 農林業にも利用できます。作物の病気や出来具合、また植林の様子を見ることができます。
- ④ 熊の目撃情報や行方不明者の追跡にも活用できるのでは。
- ⑤ 今、本町は役場機能が分庁になっていきますので、現物書類が届けられます。
- ⑥ 自治体によっては特殊な赤外線センサーを搭載して、下水道の維持管理

町長

平成27年に航空法が改正されました。飛行は日中のみ、目視ができる所に限られます。また、多人数が集まる所では飛行できません。飛行させる場合は、国土交通大臣の承認が必要などの厳しいルールがありますので、安全に飛行させることが必要です。しかし、今ドローンはさまざまな分野・業界・自治体で活用されていますので、慎重に検討します。

加西市制50周年記念事業  
第29回 義士親善及好都市交流会議  
11/10(金)  
14:00~16:30  
加西市民会館文化ホール  
入場無料

忠臣蔵サミット

加西市 文化・観光・スポーツ課 TEL: 0790-42-8756  
http://www.city.kanai.hyogo.jp



廣畑 幸子 議員

問 旧南保育所の利用は  
答 活用に向けて打診中

廣畑 平成27年12月定例会で旧南保育所跡地利用の質問をしました。建物というのは使わなければ痛みやすいものですので、どのような活用をするのかを聞きしました。最初は、新庁舎建設時の資料倉庫として。しかしその後、利用できる空き施設もあったので、結果平成29年3月までは防災行政無線のデジタル化工事の現場事務所として施工業者に貸していました。その後約半年は空いている状態で、運動場は草が生え放題。ようやく9月7日には刈り取りが済んでいました。施設が空いたままでは、児童や生徒がそばを通るのにも不安が生まれます。環境整備、安全面からも放置状態は良くありません。今後の計画はどうなっていますか。



有効活用できるか

町長 旧南保育所は、キッズランドかみがオープンしたことで空き施設となり、その後利用はあったものの、4月からは空いた状態です。施設の管理状況が良くないとの指摘がありましたが、十分な管理ができていなかっただけを申し訳なく思います。施設を早期に有効活用ができるように、既に地元集落には活用していただけか、打診をしています。土地の境界の復元と土地評価の鑑定業務を済ませて、地元集落との調整を具体的に進めたいと思います。廣畑 建物に風を通すのは大事なことです、その管理は定期的に行っていますか。総務課長 必要がなければ調査して対応することになっています。定期的な管理はしていません。廣畑 地元に借りていただけることは良いことだと思えますが、もし土地を買いたいなどの希望が出てくれば、町はどのように対応しますか。プロジェクト推進 今回土地の鑑定業務が済めば、評価額を出して、その金額に基づいて売買という手法をとりたいと考えます。



山口 邦政 議員

問 歌人、山口茂吉の資料収集を  
答 資料収集し整理保管する

山口 加美区清水出身の歌人である山口茂吉さんは、斉藤茂吉先生を生涯の師と仰ぎ、大茂吉・小茂吉といわれるほど歌の世界では有名な人でした。加美区内には生前の作品も数多くあると思いますが、時の経過とともに紛失したものが相当数あると思われます。今後、未永劫にわたって貴重な作品が保存されるように町で管理保管するスペースを確保できませんか。また、以前に地元有志から申し入れがあった歌碑建設の実現を求めます。町長 寿岳文章先生の杉原紙発祥の地の発見と、山口茂吉さんとは深い関わりがあります。寿岳文庫の1階の山口茂吉コーナーの充実と、那珂ふれあい館でのミニ企画展でも展示をしていきます。また、郷土の偉人に関する資料として那珂ふれあい館と連携して資料収集し、寿岳文庫2階の収蔵庫で整理保管をしていきます。歌碑の建設は、次の首長につないでおきます。



郷土の偉人を後世に — 和紙博物館 —

町長 多可高校は、模範議会で「多可町に塾を開設してほしい」という質問がありました。現在高校生の年代の多可町での年齢別人口は約240人です。15年後に高校生になる年代は約120人になると予想されます。現在120人の定員の多可高校ですが、単純に比例計算しますと定員が60人程となり統合が廃校の危機にならないかと心配します。町唯一の公立高校に町も支援し高校の特色を出す必要があ

町長 多可高校へは30%が進学し、残りは町外の学校などへ進学しています。そんな状況の中で、多可高校のみに公営塾は難しいと考えます。ただ、魅力ある高校づくりをされている多可高校に、魅力づくりを最大限に発揮してもらえようという連携や支援が必要と考えます。高校と十分協議しながら支援策を検討します。答 公営塾は難しいが支援はする 教育長 町内の中学生の30%が進学し、残りは町外の学校などへ進学しています。そんな状況の中で、多可高校のみに公営塾は難しいと考えます。ただ、魅力ある高校づくりをされている多可高校に、魅力づくりを最大限に発揮してもらえようという連携や支援が必要と考えます。高校と十分協議しながら支援策を検討します。



吉田政義議員

**問** どうする高速道路計画  
**答** 可能性を探っていきたい

**吉田** 多可町には、高速道路も鉄道もありません。平成29年7月3日に東京の憲政記念館で、当時国土交通大臣政務官藤井比早之衆議院議員の政経セミナー「兵庫県を南北に貫く高速道路と新幹線を」が開催されました。約百人の国土交通省の職員や、地元からの出席者の前で「兵庫県は瀬戸内海と日本海に面する県です。南北をつなぐネットワークを形成することで、近畿、山陰、四国、日本の未来が開けます。瀬戸内海と日本海を貫く南北高速道路と新幹線の実現、日本の未来のため全力で邁進いたします。」と熱く語られました。また、平成29年7月24日には、町長はじめ10人で藤井比早之衆議院議員、菅官房長官、国土交通省の森技監や石川道路局長他幹部職員に陳情書を渡してきました。陳情に行ったからといって、直ぐ



高速道路で未来が変わる

にできるわけもないことは、重々に理解していません。しかし、大きな一歩であったことは事実です。そして、言い続けないことには前に進みません。

後退です。継続こそが、前進です。県との協議も重要であると思います。

**町長**

①農業生産地から新鮮な食材を運ぶ②地域経済の発展や雇用を創出する工業団地の立地を促す③広域化するレンジャーや観光を受け入れる手段だけでなく、国道や県道の道路網と一体となつて、幹線ネットワークを形成する④救急医療や災害時の支援、迂回路岐路といった命の道の役割も担っています。

急速に少子高齢化が進み、人口減少の一途をたどる中、町づくりの起爆剤として高速道路の整備が不可欠と考えます。県では、今年度兵庫基幹道路のあり方をとりまとめる予定をしています。この基本計画に多可町の高速道路も検討いただきました。と考えると、県とも協議、調整をしながら、可能性を探ります。



日原茂樹議員

**問** 農業所得向上に取り組め  
**答** ブランド化を推進していく



売り出せ多可町ブランド

**日原** 人口減少、少子化・高齢化が進む中で、農業従事者の高齢化や後継者不足は、耕作放棄地の拡大とともに、地域農業の生産基盤の保全、管理を困難にしています。農業を守るためには、農道や水路などの生産基盤の維持、老朽化の対策にどのように取り組むのですか。

また、ブランド化した農産物を開発、生産し、競争力を持たせることが農業の振興や経営の安定、後継者の確保の一つの手段です。他の地域でも多くの農産物のブランド化の取り組みが進んでいますが、多可町としていかにブランド化を推進して競争力をつけていくのですか。

**町長**

ため池は、国の補助を活用して定期点検を実施しています。また、集落の地域資源である農道や農業用水路などの維持管理は、多面的機能支払交付金の活用で長寿命化をし、維持管理をしています。山田錦、播州百日どりは生産者、農協などと連携し、さらなるブランドイングを進めます。また、地域創生推進交付金を最大限に活用し、ふるさと納税の謝礼品を拡充し、多可町特産品の魅力を全国に発信することでブランド化を推進し、競争力をつけていきたいと考えます。

**問** どうなる  
**小学校の英語教育**

**日原** 国は、学習指導要領を改訂し、32年度より小学校5年生からは英語が正式な教科になります。小学校の教員の多くは、英語を本格的に教え

**教育長**

町内の中学校の英語の先生、各小学校の担当者で指導力向上研修会を実施し、県の英語教育の推進リーダー研修にも参加して学んだことを現場に返す取り組みもしています。また、大学と連携した英語教育向上の授業研修を実施し、外国語活動の担当者が毎年参加をして正式教科になったときに指導ができる力量を養成しています。

**答** 各研修で指導力の向上を目指す

た経験がありません。英語教育を充実させるのであれば、そのための環境整備を十分にすべきです。町としても、新たな英語教育が円滑に実施されるよう、各小学校にきめ細かく支援していくことが重要ですが、その取り組みはできているのですか。



市 位 裕 文 議員

**問** どうする旧八千代北小学校  
**答** 研究機関や事業所などの誘致を検討

**市 位** 来年の9月には仮本庁舎も撤収され、多可町最大の空き家になります。地元では八千代北小学校跡地活用連絡会、跡地活用委員会があります。各集落より2人を選出して、複数の大学と連携し、大学生の参加を募り実証検証もしていましたが、いまだに結論には至っていません。サテライトキャンパスでは難しく、民間企業の誘致も考えていますが、方向性が決まっています。そこで町の考え方を聞かせてください。

**町 長** サテライトキャンパス事業は、中村公民館を中心に継続されています。町では、学校跡地活用検討委員会を開催し、公募を前提に研究機関や事業所などの誘致により活用を考えています。普通の企業を誘致するより、教室方式を考えると研究機関など、ロバートさん



この素晴らしい施設を活かせ — 旧八千代北小学校 —

のNGI構想やサテライトキャンパスも含めて複合的に入ってもらいたいのです。

**市 位** ロバートさんのNGI構想について教えてください。

**総務課長** 多可町版NGI構想では、20人ほどの国内外の若者に来てもらい、新しい商品開発、市場の開拓、研究開発をするような事業展開を考えられています。所長にロバートさん自らなられる予定です。地方創生の大きな力になると思われる構想です。

**市 位** 多可町の八千代区は、敬老の日発祥地です。生涯学習講座や多可学園、また趣味の講座、そして図書館の移転も含めて考えてはどうですか。

**町 長** そういう考え方もあります。自然豊かな集まりやすい所です。高齢者大学もありますし、趣味の講座なども、このスペースは有効に活用できると思います。いろいろなものを複合的に考えます。



辻 誠 一 議員

**問** 全教室にエアコンを  
**答** 前向きに検討する



これでは涼しくないでしょう

**辻** 全国的にも過半数の公立学校にエアコンが設置されています。丹波市では予定を前倒しで来年度エアコン設置を計

画しています。多可町でも、全教室にエアコンをつけるべきではありませんか。

**教育長** 町では、26年度に町内の全中学校の普通教室・特別教室に天井扇を、各教室4台ずつ合計120台を設置しました。その後、平成27年、平成28年の2カ年で全ての小学校の普通教室・特別教室に天井扇を、中学校と同じように各教室4台ずつ合計314台を設置をしています。ただ、最近の異常な暑さ、また夏休みを学習指導要領の関係などでもう少し短縮する動きを考えれば天井扇で十分だとは思っていません。

しかし、全ての教室にエアコンを設置するには、4億5000万円必要との試算ができています。現在多可町では、中町南小学校北校舎、中町北小学校の本館ならびに北校舎の改修に取り組んでおり、町の財政計画、財政状況などを十分に考慮しながら、中区の両小学校の工事を終えた後の重

点課題として今検討しているところです。

**辻** 子どもたちの安全のために校舎の改修を優先するのは当然ですが、エアコンも待たないです。ちなみに北本庁舎に移設し使用しているエアコンは、定価で40万円程度、旧庁舎からの移設費用が一台25万円です。さらに経費を多めに見積もって1台設置するのに100万円かかったとしても、全教室への設置には1億1500万円しかかからないはず。訳のわからない高額な見積もりにも怖むことなく「1日も早くエアコンを設置する」という方針のもと工夫をすべきです。

**教育長** 子どもたちが健康に過ごせ快適に学習ができるように最大限の努力をします。



草別 義雄 議員

**問** 消滅集落にならない対策を  
**答** 消滅しないように努める

**草別** 合併して12年が経過します。今、人口は約2万1000人で約7500世帯です。増えているのは鹿と猪です。空き家も多く、定住推進課に聞きに行きま

すと404戸が空き家と  
なっているとのこと  
私が暮らす下野間集落の  
戸数より多い空き家戸数  
です。  
さらに、高齢化が進み  
家を引き継ぐべき家族が



多可町には元気な高齢者がたくさんいます  
— 多可町万博 in 大阪エキスポシティより —

いない場合などで、空き  
家が自然に多く発生する  
と想定します。  
**町長** 過疎化と少子高齢化で  
集落の機能を維持するこ  
とが限界に近づきつつあ  
る集落を限界集落といわ  
れています。  
**町長** 限界集落がより進み消  
滅する集落にならないよ  
うに対策を講じるべきと  
思います。

今後、ますます  
高齢化、少子  
化により危惧される限界  
集落の問題に対し、町で  
は、各集落で実施をいた  
だいております。元気の村  
づくり活動助成のように  
集落がその存続に向かっ  
て頑張っていただけの活  
動を支援し、取り組みを  
継続しているところす  
また、今年度から、隣接  
する集落が連携して実施  
される村づくりの活動も  
助成対象として拡大して  
います。これも限界集落  
を減らす手法の一つと思  
います。

県では、地域外に住ん  
でいる青少年が祖父母の  
住む地域の魅力を体験、  
交流をする事業を実施し  
て、地域への愛着を高め  
将来的に移住のきっかけ  
づくりとなる孫ターン推  
進事業を展開されていま  
す。

このような取り組みを  
通じて、県と町が連携を  
し、消滅集落にならない  
よう支援していきたいと  
考えています。

**草別** 高齢化になつた  
ら、大変な問題が多くな  
ると思います。訪問など  
について尋ねます。

**健康課長**

元気アップ  
広場の開設や  
集落の見守り体制をお願  
いしながら、さまざまな  
課題、問題を解決するた  
めに保健師も全力をもつ  
て対応します。

災害状況をこの目で！



9月22日に8月  
の豪雨と9月の台  
風18号の被害の状  
況を現場で確認し  
ました。上三原の  
スソソ谷川井堰、  
中三原の西谷公園、  
中村のスゴ谷川な  
ど、この度は特に  
八千代区に被害が  
多く発生しました。  
早期の復旧が待  
たれます。

農業委員会の構成が  
平成30年5月より変わります

**問** 農業委員会の構成は、  
どう変わるのですか。  
**答** 過半数を認定農業者  
に、農業者以外の中立的  
立場で判断ができる人を  
1人以上、また女性委員  
も選考します。さらに、  
17人の「農地利用適正化  
推進委員」を配置するこ  
とで、担い手の農地利用  
の集積や遊休農地の発生  
防止などに、各地域で調  
整をしていただけるよう  
になります。

生活環境常任委員会

24時間体制に向けて  
整備がスタート

北はりま消防組合が住  
民の念願であった多可町  
内全域24時間体制の消防  
出張所を整備することで  
地域住民の安全安心を守  
る災害対策拠点として、  
地域に根ざした質の高い  
消防サービスを提供するこ  
に効果的に提供することに  
なります。  
北出張所（加美区）南  
出張所（八千代区）の建  
設工事を30年度に施工し  
運用開始は平成31年4月  
の予定です。

**問** 北、南出張所の建設  
場所はどこですか。  
**答** 北は旧加美町役場跡  
地、南は旧八千代役場跡  
地の駐車場に決定してい  
ます。

**問** 多可出張所（中区）  
はどう考えていますか。  
**答** 防災拠点として、安  
全で役場と連携しやすい  
場所への移動を検討して  
います。



多可町議会だより No.48

次回12月定例会日程  
平成29年12月7日、  
12月26日の予定です  
請願の締切日は  
平成29年11月22日です

多可町議会だより No.48